

令和8年
2026年

5月8日
金曜日

第11944号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



伊藤ハム米久HDは1日、2026年3月期決算会見を行った……P2～3

- ▶ 3月の牛肉輸出は前年比13・8%増、最大輸出先は台湾 …… P2
- ▶ 中計目標を1年前倒しで達成—伊藤ハム米久HD決算会見① …… P2～3
- ▶ 3月の豚肉輸出は前年同月比35・0%増、輸出額も増 …… P3
- ▶ 4月豪州産対日輸出量、合計2万5080 tで0・6%減 …… P4
- ▶ 「豚肉の価値の設計」について4人のスピーカーの講演や試食会を実施予定—豚肉勉強会 …… P5
- ▶ [ソーセージ輸入3月] 計1715 tで38・1%減 …… P5
- ▶ 5月の飲食料品値上70品目、要因は「包装・資材」—TDB食品価格改定調査 …… P6
- ▶ ニチレイがインドネシアの低温物流企業2社を連結子会社化 …… P6
- ▶ 静岡県富士宮市の養豚農場で豚熱の患畜、国内104例目—農水省 …… P6
- ▶ 無煙ロースターのシンポがMBO実施、創業家が公開買付け …… P7
- ▶ [訃報]田中稔一氏 (元USMEFジャパンディレクター) …… P7
- ▶ ケンタッキー「母の日バーレル」8日から3日間限定で販売 …… P7
- ▶ [資料] 2026年3月分の食肉輸入通関実績⑥ …… P8
- ▶ [資料] 2026年3月分の食肉輸入通関実績⑦ …… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]7日 …… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]7日 …… P11

注目のヘッドライン

3月の牛肉輸出は前年比13・8%増、最大輸出先は台湾

財務省貿易統計によると、3月の国産牛肉輸出量は1110t(前年同月比13・8%増)と前年同月を上回り、前月比でも23・4%増加した。

…詳細はP2

中計目標を1年前倒しで達成—伊藤ハム米久HD決算会見①

…詳細はP2～3

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売



〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12
営業一課 / ☎(03) 3919-2929 FAX(03) 3919-2930
総務 / ☎(03) 3919-2980 FAX(03) 3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

りんご和牛
信州牛
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

3月の牛肉輸出は前年比13・8%増、最大輸出先は台湾

財務省貿易統計によると、3月の国産牛肉輸出量は1110t(前年同月比13・8%増)と前年同月を上回り、前月比でも23・4%増加した。輸出先国は合計32カ国・地域で、国別にみると台湾が最も多く305t。次いで香港、米国、タイ、カンボジア、シンガポール、マレーシア、ベトナム、マカオと続く。

表記以外のその他の国はオランダ、メキシコ、フラン

ス、アラブ首長国連邦など。

3月分輸出額は65億8401万円(6・4%増)となり、キロ当たりの輸出単価は5931円。

輸出内訳は冷蔵583t(26・5%増)、冷凍527t(2・5%増)。金額ベースは冷蔵が前年比23・8%増、冷凍が10・8%減。

2026年3月の牛肉輸出状況

単位:kg、円、%

	香港	米国	カナダ	カンボジア	マカオ	シンガポール	タイ	台湾	その他国	合計
2025年3月	139,718	117,362	5,027	140,332	14,716	40,858	87,715	221,768	207,745	975,241
4月	149,618	94,974	10,099	117,592	18,538	48,917	71,980	249,251	198,397	959,366
5月	124,882	160,725	9,875	75,995	6,676	41,599	64,255	200,227	167,612	851,846
6月	126,305	208,134	8,152	49,374	13,772	51,971	64,290	222,475	221,462	965,935
7月	176,738	161,585	14,004	91,852	7,280	44,714	83,078	190,320	202,795	972,366
8月	141,502	135,053	4,115	42,608	15,235	40,765	47,251	222,446	213,355	862,330
9月	174,548	128,592	9,561	15,544	8,000	48,003	53,409	251,313	201,553	890,523
10月	154,428	172,126	8,328	44,971	10,963	48,879	81,959	233,748	272,148	1,027,550
11月	155,375	282,282	8,309	32,687	34,930	63,425	93,104	245,928	236,310	1,152,350
12月	171,314	717,106	12,253	112,342	10,756	57,957	118,032	302,979	312,377	1,815,116
2025年計	1,726,989	2,452,496	104,742	872,057	168,412	554,719	880,637	2,617,369	2,482,561	11,859,982
前年比	118.5%	114.7%	109.5%	96.8%	84.3%	101.6%	123.8%	125.0%	126.2%	117.3%
2026年1月	83,720	92,920	8,935	113,187	15,349	34,995	101,264	217,442	162,850	830,662
2月	112,166	128,626	10,639	46,213	4,296	43,616	98,107	247,683	208,299	899,645
3月	144,383	142,168	7,472	57,918	24,361	55,546	135,887	305,264	237,171	1,110,170
前年同月比	103.3%	121.1%	148.6%	41.3%	165.5%	135.9%	154.9%	137.7%	114.2%	113.8%
キロ当たり(円)	5,157	6,753	9,118	7,315	6,527	5,903	4,678	4,982	7,354	5,931
2026年累計	340,269	363,714	27,046	217,318	44,006	134,157	335,258	770,389	608,320	2,840,477
前年同期比	96.6%	92.8%	134.9%	75.2%	104.1%	123.7%	164.9%	154.5%	133.2%	120.2%

中計目標を1年前倒しで達成—伊藤ハム米久HD 決算会見①

伊藤ハム米久ホールディングスは1日、東京都目黒区の本社で2026年3月期決算会見を行った。会見には浦田寛之代表取締役社長、野澤克己取締役常務執行役員管理本部長、中尾周平常務執行役員経営戦略部長が出席した。

冒頭、浦田社長(右頁写真)は次のようにあいさつを述べた。

2025年度通期の実績はグループ全体で増収増益となった。売上高は1兆714億円で前年度比108・4%、経常利益は304億円で146・5%だった。加えて、これらは中期経営計画で2026年度の目標としていた定量目標を1年前倒しで達成する結果となった。この定量目標は経常利益300億円、ROE6・2%、ROIC5・9%としていたが、25年度の業績で経常利益304億



円、ROE7・0%、ROIC6・2%だった。この経常利益はホールディングス発足以来、過去最高益となった。

過去最高といっても良かったところとそうでなかったところがあり、セグメント別で加工食品事業では減収減益となった。原材料や物流コストの上昇に対し、

価格改定や商品の新陳代謝に注力したが、想定したほど販売数量を伸ばせず、減益となった。一方で食肉事業は増収増益となった。国内生産事業の採算改善、アンズコフーズ社の事業収益回復などにより、国内事業、海外事業共に増益となった。

2026年度の通期予想は25年度と比較すると減収減益を見込んでいる。売上高は1兆400億円、経常利益280億円で計画している。セグメント別では、加工食品事業は25年度比で増収増益、食肉事業は減収減益と見込む。加工食品事業は引き続き、原材料や物流コストの上昇が継続すると見込んでいる。これに対して単価改善、商品規格の集約、商品の新陳代謝を図っていく計画だ。食肉事業は前期が相場高で好調だった事業環境のアドバンテージが落ち着くこと、前期のグループ会社の決算期の変更による一過性利益が生じていたことの反動などを踏まえて減益を見込んでいる。

なお、株主還元について、現在の「中期経営計画2026」でDOE3%以上と累進配当を続けるとしており、26年度もこの方針を継続する。具体的には1株当たりの配当金(予想)は155円(前年比10円高)を計



画している。

続いて、野澤取締役が決算概況の補足説明を行った。説明要旨は次の通り。

当連結会計期間から連結子会社のアンズコフーズグループおよびイトウハムアメリカの決算日を12月31日から3月31日に変更し、連結決算日と同一としている。この決算期変更に伴い、当連結業績において当該子会社の業績15カ月分が含まれている。これによる影響はアンズコフーズで売上高406億円、営業利益で13億円、経常利益で11億円、税金等調整前当期純利益は11億円。イトウハムアメリカの決算期変更に伴う影響額は軽微となっている。(連載続く)

3月の豚肉輸出は前年同月比35・0%増、輸出額も増

財務省貿易統計による3月の国産豚肉輸出量は191t(前年同月比35・0%増)と前年同月比で増加した。前月比でも約2・2倍増に増加した。輸出先国は合計5カ国・地域で、国別にみると香港が最も多く、合計89t(15・3%減)。次いでシンガポール、マカオ、タイ、ベトナムとなった。

輸出額は合計2億7416万円(39・7%増)となった。

キロ当たり輸出単価は1420円。

一方、鶏肉・鶏ぐず肉などは、合計169t(25・7%減)。輸出先ではベトナムが最も多く98t、次いで香港が67tで、香港への輸出分のうちモモ肉、ムネ肉は18t(37・5%減)となった。キロ当たり輸出単価は370円。

2026年3月の豚肉輸出状況

単位:kg、円、%

	香港		ベトナム	シンガポール	マカオ	タイ	その他国	合計
	冷蔵	冷凍	冷凍	冷凍	冷凍	冷凍		
2025年9月	2,352	95,398		64,412	1,651	3,848		167,661
10月	799	105,071	225	8,321	11,311			125,727
11月	1,675	127,535		58,124	5,050	5,545		198,103
12月	3,855	107,738	421	38,244	2,444	1,823	117	154,642
2026年1月	293	99,211	243	11,831	1,963	1,539	—	115,080
2月	661	52,260	—	27,673	1,852	4,456	—	86,902
3月	2,485	86,312	114	80,132	21,391	2,518	106	190,573
前年同月比	212.6%	83.3%	—	261.9%	309.0%	411.4%	—	135.0%
2026年計	3,439	237,783	357	119,636	25,206	8,513	106	392,555
前年同期比	80.9%	88.8%	—	156.2%	247.4%	142.6%	—	176.9%

4月豪州産対日輸出量、合計2万5080tで0・6%減

豪州農水林業省が公表した4月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は20万7915t(前年同月比13・9%増)と増加した。

畜種別にみると、牛肉は14万943t(10・8%増)、山羊は4169t(3・5%増)、豚肉は2451t(4・9%減)、内臓類は2万1486t(4・5%増)、マトンは1万1896t

(33・1%減)、ラムは2万6970t(13・9%減)と減少した。

対日輸出量(船積数量)は2万5080t(0・6%減)で、このうち牛肉は2万504t(5・6%減)、マトンは627t(95・9%増)、ラムは1128t(9・2%増)、内臓類は2778t(35・4%増)、山羊は41t(65・5%減)と前年

を下回った。

牛肉の輸出数量を州別にみると、クイーンズランド州は7万4123t(39・9%増)、ビクトリア州は3万2234t(41・8%増)、ニューサウスウェールズ州は2万9239t(54・4%増)といずれも増加。このうち日本向けは、クイーンズランド州が1万2155t(5・6%減)、ニューサウスウェールズ州が2915t(19・8%減)と減少したが、ビクトリア州は3872t(9・2%増)で増加した。

豪州の対日輸出数量(2026年4月)

(単位:トン、船積重量)

	日本向け計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	20,504	2,915	3,872	12,155	598	676	289
(前年同月比)	94.4	80.2	109.2	94.4	83.1	301.8	39.8
マトン	627	477	47	0	5	97	0
(前年同月比)	195.9	358.6	92.2	-	62.5	75.8	-
ラム	1,128	445	492	0	162	16	14
(前年同月比)	109.2	146.4	86.2	0.0	139.7	69.6	-
豚肉	3	0	3	0	0	0	0
(前年同月比)	-	-	150.0	-	-	-	-
内臓類	2,778	588	717	1,238	85	85	74
(前年同月比)	135.4	155.6	154.5	123.8	151.8	132.8	82.2
その他・計	25,080	4,425	5,172	13,393	849	861	377
(前年同月比)	99.4	98.9	110.7	96.2	94.3	196.1	46.1

豪州の食肉輸出数量(2026年4月)

(単位:トン、船積重量)

	豪州総計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	149,976	29,239	32,234	74,123	6,200	4,157	4,023
(前年同月比)	142.3	154.4	141.8	139.9	159.2	120.2	119.8
マトン	12,165	4,630	4,228	0	737	1,996	574
(前年同月比)	64.3	67.0	62.1	0.0	62.7	58.7	145.7
ラム	30,491	9,919	12,679	1	3,974	3,672	246
(前年同月比)	97.4	136.3	86.4	0.1	86.0	100.7	58.0
豚肉	2,371	651	456	125	300	839	0
(前年同月比)	79.8	80.2	110.1	46.1	88.0	74.1	-
内臓類	24,419	5,780	5,873	9,664	1,287	1,164	651
(前年同月比)	126.6	146.6	125.1	123.5	108.9	103.7	125.4
その他・計	223,829	51,701	57,177	84,917	12,602	11,937	5,494
(前年同月比)	122.6	132.4	110.5	134.6	112.3	93.5	117.0

2026年4月の船積み数量(5月4日時点)

(単位:トン)

主な輸出先国	牛肉	うちチルド	マトン	ラム	山羊	豚肉	内臓類	合計
日本	20,504	7,513	627	1,128	41	3	2,778	25,080
(前年同月比)	94.4	93.2	195.9	109.2	34.5	-	135.4	99.4
韓国	22,365	2,395	158	1,891	408	23	2,228	27,072
(前年同月比)	111.4	92.6	147.7	102.6	50.7	-	74.1	104.8
台湾	2,136	599	342	178	200	0	252	3,107
(前年同月比)	84.7	115.2	80.7	44.8	71.2	0.0	75.2	78.2
米国・東部	32,881	10,116	631	6,178	2,118	0	1,680	43,488
(前年同月比)	109.2	114.8	245.5	121.6	138.9	-	118.9	113.3
米国・西部	8,118	1,257	149	1,077	130	0	218	9,691
(前年同月比)	114.2	215.6	292.2	96.5	541.7	-	259.5	115.6
EU	3,319	3,124	461	2,218	138	0	0	6,138
(前年同月比)	208.3	204.3	66.0	112.0	575.0	-	0.0	141.3
その他・計	140,943	34,393	11,896	26,970	4,169	2,451	21,486	207,915
(前年同月比)	110.8	110.7	67.0	86.6	103.5	95.1	104.5	102.3

資料: 豪州農水林業省

「豚肉の価値の設計」について 4人のスピーカーの講演や試食会を実施予定—豚肉勉強会

豚肉勉強会が6月4日、LMJ東京研修センター5LLで開催される。

「良い豚を育てているはずなのに正当に評価されない」「本当にうまい肉の価値をどう伝えればいいのか」。こうした課題に対する答えは、スペックではなく、「価値の設計」にある。今回の勉強会では、肉質、脂質、うまみ、そして現代ニーズに即した栄養価などの数値化しにくい「ストライクゾーン」をどう捉え、いかにブランドとして確立していくか。「おいしい」の定義が多様化する今、何を基準に豚肉を選び、届けるべきかについて4人のスピーカーを招き、その可能性を探る。プログラムの締めくくりには、実際に講演者が取り組んでいる豚肉の価値を体感する試食会も用意している(会場限定)。なお、同イベントは、対面とオンラインの

ハイブリット形式で行われる。会場はLMJ東京研修センター5LL(東京都文京区本郷1-11-14、小倉ビル)、申し込みはQRコードから。



講演プログラム(登壇者)は次のとおり。

「評価される豚肉」の共通点と付加価値販売のヒント(全国食肉学校教務部・底原孝之氏)▷「おそ咲きノ豚」が切り拓く独自価値の創出と食の未来(久慈ファーム(有)久慈剛志社長▷「おいしい肉への追及。新たな挑戦(綿半HD(株)経営戦略室担当部長/日本食肉マイスター協会代表理事・神田章氏)▷お客様が求める本当に美味しい豚肉とは?(株)うすいファーム・小杉大樹代表取締役)

【ソーセージ輸入 3月】 計 1715 tで 38・1%減

3月のソーセージ輸入通関実績は計1715t(前年同月比38・1%減)で減少となり、前月比でも25t減となった。国別では中国が192t(62・8%減)、米国が

608t(6・0%減)タイが454t(20・4%減)、ブラジルが347t(58・8%減)と前年を下回ったが、デンマークは65t(20・4%増)と増加した。

ソーセージ輸入量の推移

単位：トン、カッコ内前年比%

	中国	タイ	米国	ブラジル	デンマーク	合計
2022年計	5,610(91.7)	7,066(106.9)	6,321(88.3)	6,422(174.6)	1,347(114.3)	28,444(106.2)
2023年計	5,104(91.0)	6,721(95.1)	6,470(102.4)	4,544(70.8)	1,230(91.3)	25,580(89.9)
2024年計	5,162(101.1)	5,975(88.9)	6,637(102.6)	5,730(126.1)	1,197(97.3)	26,196(102.4)
2025年計	6091(118.0)	5898(98.7)	6590(99.3)	5953(103.9)	624(52.1)	26727(102.0)
2025年3月	516(147.6)	570(112.5)	647(125.0)	842(206.9)	54(70.4)	2,772(139.6)
4月	557(134.7)	514(99.6)	644(83.1)	776(150.1)	65(41.7)	2,726(107.4)
5月	528(113.8)	366(72.9)	521(80.5)	685(196.3)	14(10.8)	2,260(103.1)
6月	477(119.0)	452(92.2)	482(76.3)	713(138.2)	63(87.5)	2,307(103.4)
7月	547(124.6)	526(91.2)	561(90.6)	248(57.4)	36(22.5)	2,001(83.2)
8月	470(99.2)	468(103.8)	594(120.5)	228(36.2)	39(29.3)	1,973(83.9)
9月	405(86.5)	463(92.8)	530(117.8)	410(79.5)	33(39.8)	1,966(93.4)
10月	544(136.0)	657(103.6)	669(136.5)	468(67.6)	21(56.8)	2,528(106.0)
11月	501(102.0)	500(125.0)	486(85.3)	281(42.4)	17(16.8)	1,906(82.0)
12月	674(118.9)	536(135.4)	686(101.3)	236(61.6)	44(26.5)	2,264(96.6)
2026年1月	549(95.3)	375(105.0)	387(176.3)	470(111.4)	80(71.4)	2,022(101.6)
2月	441(149.0)	452(92.6)	407(106.8)	321(49.9)	44(34.9)	1,740(85.5)
3月	192(37.2)	454(79.6)	608(94.0)	347(41.2)	65(120.4)	1,715(61.9)

5月の飲食料品値上 70品目、要因は「包装・資材」 —TDB 食品価格改定調査

帝国データバンク(TDB)は4月30日、主要な食品メーカー195社における「食品価格改定動向調査」を公表した。それによると、5月の飲食料品値上げは合計70品目にとどまり、食品分野別では、チョコレート菓子など「菓子」が38品目と最も多かった。

4月調査時における家庭用を中心とした2026年の値上げは、1～9月の累計で6290品目(予定を含む)で、年間の値上げ品目予定が1万品目を超えていた前年4月調査時点に比べ、6割減となった。1回当たり平均値上げ率は15%と、前年通年と同程度の水準で推移した。食品分野別では、マヨネーズ類やドレッシング類などの「調味料」(2053品目)が最も多く、冷凍食品やパックごはん、缶詰、即席めんなどの「加工食品」(1993品目)、焼酎・ワインなどの「酒類・飲料」(1074品目)が続いた。

値上げ要因は、原材料などモノ由来の値上げが

多くを占めた。「原材料高」の影響を受けた値上げは99・6%となり、集計を開始した2023年以降で最も高い水準だった。「包装・資材」(69・9%)は前月を上回った他、4月調査時の水準としては前年(60・2%)も大幅に上回り、年間では2023年以降で最高ペースでの推移となった。従前から続いた資材高の影響を受けた値上げが中心となっているものの、中東情勢の悪化に伴い、石油由来の樹脂素材でコスト上昇圧力が顕著となっており、食品包装・資材分野では強力な値上げ圧力がみられる。

TDBでは「今後の動向は極めて不透明感が強いが、石化製品における物流混乱は長期にわたって影響を及ぼすとの見立ては多く、飲食料品では早ければ今夏中、遅くとも秋頃にかけて広範囲な値上げラッシュ再燃の可能性が高い」とみている。

ニチレイがインドネシアの低温物流企業 2社を連結子会社化

ニチレイ(東京都中央区、嶋本和訓社長)は4月30日、インドネシアの低温物流企業2社の株式51%を取得し、連結子会社化すると発表した。同社は子会社のニチレイロジグループ本社(盛合洋行社長)を通じて、インドネシア国内で低温物流事業を展開するPT Mega Indo LogistikとPT Mega Internasional Sejahteraの株式を取得する。株式譲受は6月の予定で、連結業績への影響は軽微としている。

インドネシアはASEAN諸国最大の人口とGDPを有する市場で、コールドチェーン需要の拡大が見込まれる。対象となる2社のグループはインドネシア国内における確立された顧客基盤と物流ネットワーク、事業

知見を背景に、拡大する市場において高い成長率を維持している。また倉庫施設の建設および維持管理の内製化により効率的な事業運営を実現し、高い収益性を確保している。

ニチレイはニチレイロジグループがこれまで培ってきた低温物流の運営ノウハウおよび海外ネットワークを活用し、対象会社グループとのシナジー創出を図る。これによりASEANにおける事業基盤強化を進めるとともに、現中期経営計画「Compass×Growth 2027」を掲げるASEAN域内ネットワーク構築を推進するとしている。

静岡県富士宮市の養豚農場で豚熱の患畜、国内 104 例目—農水省

農水省は5日、静岡県富士宮市の養豚農場で豚熱の患畜(国内104例目)が確認されたことを受け、「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を開催

し、今後の対応方針について決定した。なお、今回の発生を受け、同農場の飼養豚約2930頭が殺処分となる。

無煙ロースターのシンポが MBO 実施、創業家が公開買い付け

無煙ロースターの製造販売などを行うシンポ(名古屋市、安藤紀彦社長)は4月28日、取締役会を開き、ヤマタケ総業(山田清久代表)によるマネジメント・バイアウト(MBO=経営陣による買収)に賛同する決議を行った。同社の創業家かつ取締役でもある山田清久氏がヤマタケ総業の代表取締役であり、ヤマタケ総業は同社の株式35・56%を所有している。今回の公開買い付けは上場廃止となることを前提として行われ、買い付けの期間は4月30日から6月15日まで。

シンポは、ダクト式無煙ロースター、ノンダクト式無

煙ロースターなどの製造販売、焼き肉店の内装工事、ダクトの清掃などを行っている。主要マーケットである国内焼き肉業界は、仕入価格や人件費の上昇などが既存店の経営を圧迫しており、新規出店が伸び悩む厳しい状況が続いている。海外事業の強化や網洗浄、消火装置事業などのアフターマーケット市場におけるビジネス拡大が重要であるとの考えに至ったが、短期的には株価の悪影響を受ける可能性があることから、非公開化することにより、機動的に各施策を実践することができる経営体制の構築を目指す。

[訃報] 田中稔一氏 (元 USMEF ジャパンディレクター)

田中 稔一氏(たなか・としかず=元USMEFジャパンディレクター、シーボードフーズ社前日本市場代表)

かねてより病氣療養中のところ、5月2日逝去。通夜

は8日午後6時から、告別式は9日午前9時45分から、いずれも「セレモ 市川本八幡ホール」(千葉県市川市東大和田1-24-20、電話047<378>4444)で執り行われる。喪主は妻の節子氏。

ケンタッキー「母の日バーレル」8日から3日間限定で販売

日本ケンタッキー・フライド・チキン(横浜市、名嶋篤史社長)は、全国のケンタッキーフライドチキン(以下=KFC)店舗で、「母の日バーレル」(税込み2230円)を、8~10日の3日間限定で販売する。

10日は、日頃の感謝を伝える「母の日」。今年の母の日は、普段なかなか言葉にできない“ありがとう”の気持ちを、KFCのおいしさとともに届けてほしいという思いから、家族で食卓を囲みながら、心温まるひとときを楽しめるよう、この時期だけの特別メニュー「母の日バーレル」を用意した。

同商品は、KFCの看板商品である「オリジナルチキン」7ピースと「ナゲット」5ピースを詰め合わせた、家族でたっぷり楽しめる大容量パック。「オリジナルチキン」は、創業者カーネル・サンダースが10年もの歳月をかけて完成させた、11種類のハーブ&スパイスを使用した秘伝のレシピで味付けし、専用の圧力釜で約15分



かけて調理することで、ふっくらジューシーな味わいに仕上げている。また「ナゲット」は、軟らかな鶏ムネ肉を使用し、こちらも11種類のハーブ&スパイスで味付け。カリっとした衣の食感とジューシーなうまみが特徴で、骨のない一口サイズのため、子どもから大人まで手軽に楽しめる。

同商品で「母の日」の感謝の気持ちを伝える特別なひとときにお勧めの商品となっている。

[資料] 2026年3月分の食肉輸入通関実績⑥

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
0210.20-000						
牛の肉(塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)						
ITALY	220	KG	-	-	580	4199
NEWZELD	606	KG	-	-	37	220
TOTAL	990	KG	-	-	617	4419
(E. U)	991	KG	-	-	580	4199
0210.93-000						
爬虫類の肉及び食用のくず肉(塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)並びに肉又はくず肉の食用の粉及びミール						
CHINA	105	KG	-	-	1661	35812
TAIWAN	106	KG	-	-	1000	14416
VIETNAM	110	KG	625	5038	625	5038
THAILND	111	KG	-	-	177	1930
TOTAL	990	KG	625	5038	3463	57196
0210.99-020						
牛の肉又はくず肉の食用の粉及びミール						
AUSTRAL	601	KG	-	-	155	1208
NEWZELD	606	KG	48	530	228	2526
TOTAL	990	KG	48	530	383	3734
0210.99-090						
肉及び食用のくず肉(塩蔵し、塩水漬けし、乾燥し又はくん製したもの)並びに肉又はくず肉の食用の粉及びミール(霊長類、くじら目及び海牛目、爬虫類、豚並びに牛以外のもの)						
CHINA	105	KG	28447	23970	105611	82901
MONGOL	107	KG	80	238	510	1738
THAILND	111	KG	-	-	46	300
FRANCE	210	KG	1440	2356	1920	3152
ITALY	220	KG	-	-	100	501
USA	304	KG	96665	101215	317842	349237
AUSTRAL	601	KG	-	-	950	6148
NEWZELD	606	KG	463	5350	1576	17325
TOTAL	990	KG	127095	133129	428555	461302
(E. U)	991	KG	1440	2356	2020	3653
0405.10-110						
バター(脂肪分が全重量の85%以下のもの)(独立行政法人農畜産業振興機構が畜産経営の安定に関する法律第17条第1項に規定する数量の範囲内で輸入するもの及び同条第2項に規定する農林水産大臣の承認を受けて輸入するもの)						
NETHLD	207	KG	67175	71800	141075	158546
BELGIUM	208	KG	127970	137962	177295	195374
FRANCE	210	KG	58200	83282	251200	368369
USA	304	KG	124550	98020	518150	485569
ARGENT	413	KG	-	-	174375	183027
NEWZELD	606	KG	51365	56921	747565	869087
TOTAL	990	KG	429260	447985	2009660	2259972
(E. U)	991	KG	253345	293044	569570	722289
0405.10-121						
バター(脂肪分が全重量の85%以下のもの)(関税割当制度による数量(共通の限度数量)以内のもの)						
NEWZELD	606	KG	-	-	909	1476
TOTAL	990	KG	-	-	909	1476
0405.10-129						
バター(脂肪分が全重量の85%以下のもの)(その他のもの)						
INDIA	123	KG	-	-	400	432
IRELAND	206	KG	14450	17914	14450	17914
NETHLD	207	KG	21425	24475	119125	151246
BELGIUM	208	KG	11500	13368	11800	14489
FRANCE	210	KG	71583	139802	238460	438159
ITALY	220	KG	58	232	152	607
USA	304	KG	1400	1369	1625	2151
URUGUAY	412	KG	100	222	100	222
AUSTRAL	601	KG	320	739	1886	4338
NEWZELD	606	KG	1236327	1352211	2983166	3356729
TOTAL	990	KG	1357163	1550332	3371164	3986287
(E. U)	991	KG	119016	195791	383987	622415
0405.10-229						
バター(脂肪分が全重量の85%を超えるもの)(その他のもの)						

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
FRANCE	210	KG	792	3708	1904	7725
TOTAL	990	KG	792	3708	1904	7725
(E. U)	991	KG	792	3708	1904	7725
0405.90-190						
ミルクから得たその他の油脂(脂肪分が全重量の85%以下のもの)(その他のもの)						
FRANCE	210	KG	659	2687	1317	5354
ITALY	220	KG	-	-	172	1009
TOTAL	990	KG	659	2687	1489	6363
(E. U)	991	KG	659	2687	1489	6363
0405.90-210						
ミルクから得たその他の油脂(脂肪分が全重量の85%を超えるもの)(独立行政法人農畜産業振興機構が畜産経営の安定に関する法律第17条第1項に規定する数量の範囲内で輸入するもの及び同条第2項に規定する農林水産大臣の承認を受けて輸入するもの)						
INDIA	123	KG	17980	23869	24972	33278
NEWZELD	606	KG	9625	12352	9625	12352
TOTAL	990	KG	27605	36221	34597	45630
0405.90-229						
ミルクから得たその他の油脂(脂肪分が全重量の85%を超えるもの)(その他のもの)						
INDIA	123	KG	360	435	720	876
BANGLA	127	KG	2400	5880	2720	6259
NEPAL	131	KG	7424	10311	16953	21453
NETHLD	207	KG	243	863	443	1293
BELGIUM	208	KG	-	-	204	788
GERMANY	213	KG	-	-	1200	44283
ITALY	220	KG	-	-	45	506
NEWZELD	606	KG	-	-	4000	5946
TOTAL	990	KG	10427	17489	26285	81404
(E. U)	991	KG	243	863	1892	46870
0406.10-010						
フレッシュチーズ(熟成していないもの)及びカード(プロセスチーズの原料として使用するチーズ及びカードのうち、この号のフレッシュチーズ及びカード、第0406.40号のブルーベインドチーズ及びその他のペニシリウム・ロックフォルティにより得られる模様を含むチーズ並びに第0406.90号のその他のチーズについて、当該年度における国内需要見込数量から国内生産見込数量を控除した数量の範囲内において、国内生産見込数量、国際市況その他の条件を勘案して政令で定める数量(共通の限度数量)以内のもの(乾燥固形分が全重量の48%以下のもの(1個の重量が4g以下の細片にし、冷凍し、かつ、正味重量が5kgを超える直接包装にしたもの)を除く。)						
DENMARK	204	KG	-	-	4800	4452
FRANCE	210	KG	15626	12916	15626	12916
AUSTRAL	601	KG	295820	206953	535500	374587
NEWZELD	606	KG	119080	92919	307660	247723
TOTAL	990	KG	430526	312788	863586	639678
(E. U)	991	KG	15626	12916	20426	17368
0406.10-020						
フレッシュチーズ(熟成していないもの)及びカード(乾燥固形分が全重量の48%以下のもの(1個の重量が4g以下の細片にし、冷凍し、かつ、正味重量が5kgを超える直接包装にしたもの))						
USA	304	KG	315478	209403	1339284	903962
NEWZELD	606	KG	66528	51359	173616	131853
TOTAL	990	KG	382006	260762	1512900	1035815
0406.10-090						
フレッシュチーズ(熟成していないもの)及びカード(プロセスチーズの原料として使用するチーズ及びカードのうち、この号のフレッシュチーズ及びカ						

[資料] 2026年3月分の食肉輸入通関実績⑦

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

ード、第0406.40号のブルーベインドチーズ並びに第0406.90号のその他のチーズについて、当該年度における国内需要見込数量から国内生産見込数量を控除した数量の範囲内において、国内生産見込数量、国際市況その他の条件を勘案して政令で定める数量(共通の限度数量)以内のものを除く。) (乾燥固形分が全重量の48%以下のもの(1個の重量が4g以下の細片にし、冷凍し、かつ、正味重量が5kgを超える直接包装にしたもの)を除く。)

INDIA	123	KG	18738	15423	18738	15423
DENMARK	204	KG	114262	116152	492835	484552
NETHLS	207	KG	-	-	16764	13836
BELGIUM	208	KG	23347	15639	23347	15639
FRANCE	210	KG	193867	219673	507385	561214
GERMANY	213	KG	8200	8803	17616	16468
SWITZLD	215	KG	9360	9674	9360	9674
SPAIN	218	KG	1081	1475	16166	17496
ITALY	220	KG	700570	945891	2072139	2892276
AUSTRIA	225	KG	972	1063	1620	1832
HUNGARY	227	KG	6240	6736	16559	17945
GREECE	230	KG	2688	4791	3588	6478
TURKEY	234	KG	171	269	10280	9636
LATVIA	236	KG	9152	6390	9152	6390
CANADA	302	KG	-	-	7041	7531
USA	304	KG	317784	259117	799131	643104
AUSTRAL	601	KG	2734422	2121054	7075885	5452902
NEWZELD	606	KG	1033608	739847	2545940	1780722
TOTAL	990	KG	5174462	4471997	13643546	11953118
(E. U)	991	KG	1060379	1326613	3177171	4034126

0406.20-100 おろしチーズ及び粉チーズ(プロセスチーズのもの)

DENMARK	204	KG	200500	233882	391020	466674
USA	304	KG	-	-	10000	5974
AUSTRAL	601	KG	-	-	17514	31489
TOTAL	990	KG	200500	233882	418534	504137
(E. U)	991	KG	200500	233882	391020	466674

0406.20-200 おろしチーズ及び粉チーズ(プロセスチーズ以外のもの)

DENMARK	204	KG	43515	63205	139875	225090
NETHLS	207	KG	-	-	1500	3537
ITALY	220	KG	77573	141525	329859	590745
ROMANIA	231	KG	-	-	6451	14383
USA	304	KG	94275	184636	265038	495218
AUSTRAL	601	KG	-	-	146	462
TOTAL	990	KG	215363	389366	742869	1329435
(E. U)	991	KG	121088	204730	477685	833755

0406.30-000 プロセスチーズ(おろしチーズ及び粉チーズを除く。)

NETHLS	207	KG	14052	16757	20971	24861
FRANCE	210	KG	464395	491135	1202088	1283016
GERMANY	213	KG	87	233	336	902
ITALY	220	KG	64	353	529	2831
POLAND	223	KG	-	-	459	607
AUSTRIA	225	KG	665	802	665	802
USA	304	KG	1632	1213	10612	8743
TOTAL	990	KG	480895	510493	1235660	1321762
(E. U)	991	KG	479263	509280	1225048	1313019

0406.40-090 ブルーベインドチーズ及びその他のペニシリウム・ロックフォルティにより得られる模様を含むチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以外のもの)

DENMARK	204	KG	12932	27945	39969	86386
U KING	205	KG	427	1535	2507	7586
FRANCE	210	KG	7775	20664	19970	54458
GERMANY	213	KG	3416	7180	8348	17689
SPAIN	218	KG	74	210	246	724

(単位: 1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月 CURRENT MONTH		累 計 CUMULATIVE YEAR TO DATE	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

ITALY	220	KG	61753	140178	155798	341109
USA	304	KG	47	301	47	301
NEWZELD	606	KG	-	-	106	359
TOTAL	990	KG	86424	198013	226991	508612
(E. U)	991	KG	85950	196177	224331	500366

0406.90-010 その他のチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以内のもの)

DENMARK	204	KG	146954	127472	254531	223991
IRELAND	206	KG	544300	467109	1015326	880694
NETHLS	207	KG	11612	8929	139895	109934
BELGIUM	208	KG	66699	49137	183169	136065
FRANCE	210	KG	3754	5706	24896	38027
GERMANY	213	KG	246488	192221	404206	326425
ITALY	220	KG	1011	3404	2000	6673
USA	304	KG	611238	417300	917004	636004
AUSTRAL	601	KG	531640	441367	1257400	1046862
NEWZELD	606	KG	1875936	1553511	4334076	3571998
TOTAL	990	KG	4039632	3266156	8532503	6976673
(E. U)	991	KG	1020818	853978	2024023	1721809

0406.90-090 その他のチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以内のもの以外のもの)

R KOREA	103	KG	1100	818	3080	2291
CHINA	105	KG	-	-	293	445
MONGOL	107	KG	-	-	279	1175
PHILPIN	117	KG	-	-	252	301
INDIA	123	KG	-	-	900	223
NEPAL	131	KG	2130	6092	3992	10962
NORWAY	202	KG	228402	128765	479648	269822
DENMARK	204	KG	229571	226759	762029	827257
U KING	205	KG	28790	43022	51954	76997
IRELAND	206	KG	509613	395723	1421337	1150109
NETHLS	207	KG	630881	495597	2646770	2153402
BELGIUM	208	KG	67163	51919	290572	235388
FRANCE	210	KG	113204	278646	340452	839750
GERMANY	213	KG	98729	67706	1535194	1245493
SWITZLD	215	KG	37153	120342	53311	171148
SPAIN	218	KG	4213	6587	13305	25564
ITALY	220	KG	103086	247244	377039	898763
FINLAND	222	KG	-	-	7959	6493
POLAND	223	KG	-	-	855	1481
AUSTRIA	225	KG	50	340	325	1626
GREECE	230	KG	4348	8234	13323	24475
TURKEY	234	KG	663	747	663	747
LITHUAN	237	KG	4537	5414	4537	5414
CZECH	245	KG	1045	1956	1735	3301
USA	304	KG	2039825	1430983	5860260	4144314
CHILE	409	KG	59027	39843	151068	103513
AUSTRAL	601	KG	1030537	828397	3415087	2744545
NEWZELD	606	KG	1840016	1353026	5826206	4410051
TOTAL	990	KG	7034083	5738160	23262425	19355050
(E. U)	991	KG	1766440	1786125	7415432	7418516

0407.19-000 鶏(ガルルス・ドメスティクス)以外のふ化用の受精卵

TAIWAN	106	KG	-	-	1	307
PHILPIN	117	KG	0	1936	0	3757
TOTAL	990	KG	0	1936	1	4064

0407.21-000 鶏(ガルルス・ドメスティクス)の殻付きの卵(生鮮のもの)

THAILND	111	KG	78552	25344	668808	218183
MALYSIA	113	KG	469283	132198	1362363	385370
GERMANY	213	KG	3766	25831	10360	70677
USA	304	KG	1251	19850	3601	58977
BRAZIL	410	KG	413918	138150	1466114	508466
TOTAL	990	KG	966770	341373	3511246	1241673
(E. U)	991	KG	3766	25831	10360	70677

0407.90-200 その他の殻付きの鳥卵(生鮮のもの及び冷凍のもの)を除く。)

CHINA	105	KG	5709	3294	173381	75857
TAIWAN	106	KG	8784	8882	30996	29061

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 5月7日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体			5	4	3	2	1
和牛	雌 A	高値	3,171	2,741	-	-	-
		安値	2,502	2,490	-	-	-
		平均	2,778	2,564	-	-	-
		頭数	26	22	-	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	2,696	2,505	-	-	-
		安値	2,439	2,484	-	-	-
		平均	2,533	2,499	2,286	2,115	-
		頭数	20	14	4	1	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	2,145	-	-	-	
	頭数	1	1	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,884	1,847	-	-
		頭数	-	8	9	-	-
	雌 C	平均	-	-	1,816	-	-
		頭数	-	-	2	-	-
去 B	平均	-	1,875	-	-	-	
	頭数	-	4	-	-	-	
去 C	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚	その他
と畜 売買	406 99	1,074 -	- 8.0	(競り) (相対)	- 9

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,831	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
和 去	A	-	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	1,210
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

[大阪食肉卸売市場] 5月7日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,798	2,543	-	-	-
(頭数)	(21)	(11)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,701	2,528	-	-	-
(頭数)	(7)	(7)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,999	1,870	1,659	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	-	1,933	1,868	-	-
C	-	-	1,842	-	-
豚	-	817	796	613	485

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	5月7日	5月6日	(5月累計)
豚	69,900	43,700	178,500
成牛計	3,690	1,360	7,100
和牛雌	790	500	1,640
和牛去勢	1,030	530	1,900
乳牛雌	540	70	990
乳牛去勢	470	20	780
交雑雌	410	90	890
交雑去	450	150	900

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 5月7日

東京	- 円	(前日 1,825 円)
大阪	1,868 円	(前日 - 円)

[豚・全農建値] 5月7日

上	中	取引頭数	市況
- 円	- 円	- 頭	-

と畜 売買	牛 81 頭	豚 34 頭	牛概況	もちあい
	牛 78 頭	豚 128 頭	豚概況	もちあい

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 5月7日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [七]	- (-)	- (-)	-	-	休市
仙台 [中]	752 (-)	712 (-)	429	135	続落
宇都宮 [地]	- (788)	- (635)	-	-	休市
茨城 [地]	- (-)	- (-)	1,412	-	上場なし
群馬 [地]	806 (-)	698 (-)	2,713	278	急反発
さいたま [中]	851 (762)	834 (753)	160	159	急反発
東京 [中]	- (-)	- (-)	1,074	-	休市
横浜 [中]	- (-)	- (-)	-	-	休市
山梨 [地]	811 (801)	787 (770)	156	155	反発
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	815 (-)	787 (-)	960	183	下押し
京都 [中]	- (-)	- (-)	78	-	-
大阪 [中]	817 (-)	796 (-)	34	84	もちあい
神戸 [中]	817 (-)	816 (-)	92	92	-
岡山 [地]	- (-)	- (-)	-	-	休市
広島 [中]	790 (-)	733 (-)	310	32	-
福岡 [中]	752 (-)	704 (-)	600	257	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 5月1日～5月7日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 501,072 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,252	1,365	1,404	1,358	23,649
うで	826	993	1,053	948	36,624
ロース	1,188	1,355	1,355	1,307	40,597
ばら	1,359	1,359	1,458	1,372	40,665
もも	842	891	928	896	50,011
ヒレ	1,134	1,188	1,213	1,182	7,786
セット	1,097	1,105	1,156	1,118	301,740

◇近畿圏 総重量 478,041 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,305	1,404	1,499	1,403	42,577
うで	821	864	885	856	80,498
ロース	1,231	1,296	1,398	1,299	62,427
ばら	1,339	1,458	1,514	1,454	78,930
もも	805	861	918	858	102,208
ヒレ	1,253	1,310	1,512	1,336	8,001
セット	1,034	1,133	1,187	1,121	103,400

[食鳥正肉日経相場] 5月1日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	762	816	1,023	229
ムネ	437	478	657	231

◇大阪 (3社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	737	816	1,050	3
ムネ	446	511	610	4

[農水省統計情報部食鳥市況] 5月1日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,104	708	550	600	650
安値	821	452	290	360	350
平均	853	496	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日期間中（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる
数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全
日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

**銘柄牛肉
ガイドブック**

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

**銘柄豚肉
ガイドブック**

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、
最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする
今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ
牛枝肉・牛部分肉の見方
牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版
牛枝肉・部分肉の
分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする
食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳
DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します